

くまさん来ないで！

山の麓にある
街灯もないところ
静けさがぼつんと残る道
おうちのあかりだけで

その薄明かりの向こうから
黒い影が見えてきてしまいそうで
手に持つフラッシュライト
遠くにかざして早足で歩く

空には明るい星が光って
その時だけは心も少し
僅かな落ちつきを取り戻し
玄関まであと少しの道

森でも街でもない
この郊外の道
買い物袋 ザックに入れて
スマートフォンの音鳴らす

逃げ場があるようでどこにもない
葉擦れの音に敏感になってきては
一瞬遠くで聞こえる犬の鳴き声
胸の奥が波立つ

近くのおうちのカーテン揺れて
誰かの声に心強くなり
大きな安心を取り戻し
この呼吸も少し浅くなる

今日もなんとか大丈夫だった
これからもどうか くまさん来ないで！
玄関潜っても体の奥に
これまでの鼓動が残っているの

リテラシー

耳に聞こえることを信じて
本当か嘘かわかることない
言葉の海を漂うだけで
本当のことわかるわけない

ノイズの世界
巻き込まれぬよう
自分の声に
耳を澄ませて

目に見えるものとらえるだけで
本当の形つかむことない
たくさんの文字ただ追うだけで
本当のことわかるわけない

嘘の映像
騙されぬよう
心の力
深さを信じ

溢れる間に
巻き込まれぬよう
自分の中の
光を探し